



マグニ 560

マグニ560は、特に3価クロメート電気亜鉛めっきの表面に処理することを目的に開発された高耐食性コーティングシステムで、アルミを主成分とした有機系エポキシ樹脂のトップコート処理技術です。トップコートは完全クロムフリーです。

マグニ560は、電気亜鉛めっきのもつ犠牲防食作用に加えトップコートのバリア効果により、塩水噴霧試験で1,000時間以上の耐食性を実現しました。

マグニ560は、耐食性の要求が厳しい屋外で使用されるファスナー類や鉄製品用に開発され、様々なカラーバリエーションが可能なおことから、あらゆる産業分野に採用されています。処理加工はディップ/スピン、ディップ/ドレイン、スプレーのいずれの方法も可能です。

性能データ:

塩水噴霧試験 ASTM B117	1000 時間
循環腐食耐性 GM9540P	80 サイクル
SAEJ2334	60 サイクル
Volvo VCS 1027,149	tbd
摩擦係数 XIN 946 ±.03 により摩擦係数テストを実施	0.16 (他のレベルでも可能)

仕様:

Ford	S440 (WSS-M21P40-A1/A2)
General Motors	GM4707, GM7113M
Chrysler	PS-9295
Volvo	VCS5737.29
Case New Holland	MAT0320, Type 2, Class A
Tacom/US Army	12469117

C典型的なコーティングの膜厚 13-18 ミクロン

